

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成22年10月21日(2010.10.21)

【公開番号】特開2009-68925(P2009-68925A)

【公開日】平成21年4月2日(2009.4.2)

【年通号数】公開・登録公報2009-013

【出願番号】特願2007-236032(P2007-236032)

【国際特許分類】

G 0 1 B 5/20 (2006.01)

【F I】

G 0 1 B 5/20 D

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月8日(2010.9.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

眼鏡フレームの上下方向から押圧し、左右のレンズ枠の上下方向の位置を決めるために対向して開閉される上側スライダー及び下側スライダーを有すると共に、左右のレンズ枠をクランプピンでクランプするために、前記上側スライダー及び下側スライダーのそれぞれに設けられた左レンズ枠用クランプユニット及び右レンズ枠用クランプユニットを有するフレーム保持機構と、フレーム保持機構に保持されたレンズ枠の溝に挿入される測定子を有し、該測定子の移動を検出することによりレンズ枠の形状を測定する測定ユニットと、を備えるレンズ枠形状測定装置において、
前記第 1 スライダー及び第 2 スライダーは、レンズ枠の周縁に当接する当接部であって、前記クランプピンの近傍で対向するスライダー側に突出した当接部を持つことを特徴とするレンズ枠形状測定装置。

【請求項 2】

請求項 1 のレンズ枠形状測定装置において、前記当接部は、前記クランプピンが移動可能な範囲に少なくとも形成されていることを特徴とするレンズ枠形状測定装置。

【請求項 3】

請求項 2 のレンズ枠形状測定装置において、前記当接部は、前記クランプピンの左右両側の少なくとも一方で、クランプピンに近接した箇所のみがレンズ枠に当接する形状を持つことを特徴とするレンズ枠形状測定装置。

【請求項 4】

請求項 1 のレンズ枠形状測定装置において、前記上側スライダーは前記左レンズ枠用クランプユニットが設けられた上側左スライダーと前記右レンズ枠用クランプユニットが設けられた上側右スライダーとに分離され、前記下側スライダーは、前記左レンズ枠用クランプユニットが設けられた下側左スライダーと前記右レンズ枠用クランプユニットが設けられた下側右スライダーとに分離され、
前記フレーム保持機構は、前記上側左スライダーと下側左スライダーとを開閉移動させる第 1 移動機構であって、上側左スライダーと下側左スライダーを閉じる方向に付勢する付勢部材を有する第 1 移動機構と、前記上側右スライダーと下側右スライダーとを開閉移動させる第 2 移動機構であって、上側右スライダーと下側右スライダーを閉じる方向に付勢する付勢部材を有する第 2 移動機構と、を備えることを特徴とするレンズ枠形状測定装置

。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

上記課題を解決するために、本発明は以下のような構成を備えることを特徴とする。

（１）眼鏡フレームの上下方向から押圧し、左右のレンズ枠の上下方向の位置を決めるために対向して開閉される上側スライダー及び下側スライダーを有すると共に、左右のレンズ枠をクランプピンでクランプするために、前記上側スライダー及び下側スライダーのそれぞれに設けられた左レンズ枠用クランプユニット及び右レンズ枠用クランプユニットを有するフレーム保持機構と、フレーム保持機構に保持されたレンズ枠の溝に挿入される測定子を有し、該測定子の移動を検出することによりレンズ枠の形状を測定する測定ユニットと、を備えるレンズ枠形状測定装置において、前記第１スライダー及び第２スライダーは、レンズ枠の周縁に当接する当接部であって、前記クランプピンの近傍で対向するスライダー側に突出した当接部を持つことを特徴とする。

（２）（１）のレンズ枠形状測定装置において、前記当接部は、前記クランプピンが移動可能な範囲に少なくとも形成されていることを特徴とする。

（３）（２）のレンズ枠形状測定装置において、前記当接部は、前記クランプピンの左右両側の少なくとも一方で、クランプピンに近接した箇所のみがレンズ枠に当接する形状を持つことを特徴とする。

（４）（１）のレンズ枠形状測定装置において、前記上側スライダーは前記左レンズ枠用クランプユニットが設けられた上側左スライダーと前記右レンズ枠用クランプユニットが設けられた上側右スライダーとに分離され、前記下側スライダーは、前記左レンズ枠用クランプユニットが設けられた下側左スライダーと前記右レンズ枠用クランプユニットが設けられた下側右スライダーとに分離され、前記フレーム保持機構は、前記上側左スライダーと下側左スライダーとを開閉移動させる第１移動機構であって、上側左スライダーと下側左スライダーを閉じる方向に付勢する付勢部材を有する第１移動機構と、前記上側右スライダーと下側右スライダーとを開閉移動させる第２移動機構であって、上側右スライダーと下側右スライダーを閉じる方向に付勢する付勢部材を有する第２移動機構と、を備えることを特徴とする。